

## 第35期 第3回 理事会 議事録

日時：2024年9月28日（土）14:00～17:00

場所：Zoom 会議

出席者（50音順、敬称略）：浅海、荒木、池上、岡原、加藤、楠本、倉岡、高畑、駒井（関東地方会長代理出席）佐藤、清水、中谷、西、橋元、本田、増田、守田、山瀧、山本

特別参加：堀江正知 先生/副学長

欠席：小笠原、喜多村、久保、樋上、深井、山下

### 1. 会長挨拶・活動報告（西）

第35期の活動を振り返ってみると、大学とのつながりが多かった。会長として医学部、産業保健学部の学生さんと会って話す機会があった。学生さんや若い層の産推研の認知度はまだまだ低いと感じた。我々の成果を紹介しながら認知度を上げたい。来月には第36回全国大会を開催予定である。近畿地方会長の深井を中心に準備いただいております、PR動画も作成いただいた。理事からも全国大会のPRをお願いしたい。

### 2. 大学近況（副学長 堀江様）

[教育]

【医学部】

令和6年度からの変更点

1年生の産業医学Ⅰを全面改訂し、法令、労働者性、財務諸表、労働衛生史の講義を追加した。卒業生講演は産業医学推進研究会会長に登壇してもらった。

【産業保健学部看護学科】

令和8年度カリキュラムから改正指定規則対応予定

【入試】

令和7年度からの変更点

看護学科

東京会場を設置

学校推薦型選抜の小論文を総合問題に変更

産業衛生学科

一般選抜第2次試験の学力検査を廃止

学校推薦型選抜に理数型を新設 理科・数学 3.9以上（全科目型 3.7以上）

国家試験

医学科成績下位者への補習

産業衛生科学科から労働基準監督官3名合格

衛生工学衛生管理者研修（卒業直後実施、全員受講予定）

[研究]

大型研究費申請結果

オープンアクセス加速化事業 →採択

高度医療人材養成事業（医師養成課程充実のための教育環境整備） →不採択

共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT） →不採択

[産業保健職養成]

産業医新規従事者数（目標70人以上/年）

令和5年度実績は80名（令和4年度88名）

医学部卒業生の不同意離脱

日本専門医機構

「従事要件がある専攻医の不同意離脱は研修と認めない」

日本経団連、連合等による検討会答申

「従事要件を果たさない離脱への同意は認められない」

第三者委員会を設置済 事例ごとに同意/不同意を判定

[病院運営]

急性期診療棟

病床稼働率や売上げは堅調

ただし、光熱費、材料費、人件費の高騰が課題

産業医科大学病院支援金 個人1口5,000円以上

[https://www.uoeh-u.ac.jp/University/Corporation/h\\_kifu](https://www.uoeh-u.ac.jp/University/Corporation/h_kifu)

産業医科大学教育研究支援募金 個人1口5,000円以上

[https://www.uoeh-u.ac.jp/University/Corporation/u\\_kifu.html](https://www.uoeh-u.ac.jp/University/Corporation/u_kifu.html)

## [社会貢献]

### 国際交流

産業生態科学研究所は WHO 指定協力機関の認定承認

1988 年から連続 10 回

森本泰夫教授 ラオス、ベトナム等での石綿関連疾患研修

医学部交換医学教育

韓国：コシン大学、ウォンカン大学

台湾：馬偕医学院

タイ：タマサート大学

産業保健学部交流事業

韓国：ウォンカン大学、大邱カトリック大学

米国：ジョージア大学

大阪万博関連イベント ILO Youth Congress

江口尚教授 メンタルヘルス講義

学生チーム コンテストに参加（財津將嘉教授が指導）

パトヴァ大学との MOU を準備中

## [業務運営]

第 4 次中期目標・中期計画（令和 4～9 年度）第 3 年度目  
大学基準協会（JUAA）令和 3～10 年度（第 3 期）認証取得  
日本医学教育評価機構（JACME）令和 5～12 年度認証取得  
改正私立学校法への対応（令和 7 年度）

理事と評議員の兼業禁止（執行と監視・監督の権限分離）

会計監査人の設置（資金前渡役の一括）

令和 7 年度補助金概算要求

定員削減 ▲2 名（教員の削減を停止）

増員要求 +2 名

将来構想検討ワーキンググループ設置（施設改修計画）

新職員宿舎（看護師等宿舎）建設着手

令和 7 年度卒業式：令和 7 年/2025 年 3 月 4 日予定

令和 7 年度入学式：令和 7 年/2025 年 4 月 3 日予定

産業医科大学学会 産推研九州地方会第 54 回研究会 2024 年 10 月 12 日予定

新任教授（敬称略）

産業・地域看護学

盧 溪

安全衛生マネジメント学

東久保 一朗

教授選考済（敬称略）

泌尿器科

柏木 英志

救急・集中治療医学

尾崎 将之

成人・老年看護学

永松 有紀

教授選考中

医学概論

公衆衛生学

第一生理学

第一解剖学

第一内科学

作業環境計測制御学

医学教育改革推進センター

## 3. 会計監査報告

- ・2024 年 3 月 31 日に加藤監事により第 34 期一般会計収支計算書の監査を実施した。
- ・理事会の賛成多数にて同会計監査報告が承認された。

## 4. 担当理事報告

### 1) 会長（西）

2024 年 5 月 19 日から 2024 年 9 月 28 日まで

- ・7 月 1 日 第 36 回全国大会の事前挨拶（産業医学振興財団）
- ・7 月 5 日 第 36 回全国大会の事前挨拶（厚生労働省、労働衛生会館）
- ・7 月 15 日 OHAS2024
- ・7 月 28 日 産推研カップ 2024
- ・8 月 17 日 榊風会懇親会（オンライン）

- ・8月22日 第36回全国大会の事前挨拶（産業医大ソリューションズ）
- ・8月23日 第36回全国大会の事前挨拶（産業医科大学）
- ・8月27日 大久保利晃先生との打ち合わせ（佐藤副会長とともに）
- ・9月7日 産業保健学部卒業生研修会（東京：来賓）
- ・9月24日 産業医学Ⅰ講義担当（医学部1年生）
- ・9月28日 産業保健学部卒業生研修会（大阪：来賓あいさつ）

OHAS2024 実施に向けての準備

Zasso を5月～9月に月1回実施

医学部同窓会関係：同窓会誌編集作業

## 2) 総務（佐藤、中谷）

- ・2024年9月25日時点の会員総数は983人（前回5月比+12人）となっている。
- ・前回の理事会の賛成決議を経て、退会者の会員システム上の会者IDをs学籍番号からw学籍番号に変更してシステム上に残し、s学籍番号の情報は削除する運用とした。これにより再入会時の手続きを本人自身が行うことができるようになった。
- ・第35期評議員会を2024年4月13日に実施した。内容は前回理事会で報告のとおり。
- ・評議員の改選作業を進めている。7月～現評議員継続意向確認、8月に現評議員継続決定および新規評議員募集活動、9月に次期評議員候補者決定した。結果96名の継続と22名の退任が決まり、現在各地方会長に新規選任を依頼している。
- ・（審議事項）第4回功績賞選考作業を進めている。9月20日に選考委員会を開催し、受賞候補者3名が決まった。理事会内の賛成多数にて受賞候補者3名が承認された。

## 3) 会計（守田、本田）

- ・第35期年会費納入状況が報告された。年間予算を上回る年会費収入が集まっている。
- ・同窓会からの助成金が今期は30万円から15万円に減額になった。それ以外の助成金は例年通り。
- ・全国大会への学生旅費支援として15万円の支出を予定している。
- ・OHAS2024年運営補助として29,125円の支出があった。
- ・（審議事項）年会費を3期連続未納者が正確に把握され、残り26名の未納者がいる。理事から連絡がつく該当者について手分けして最終的な督促を行うことになった。
- ・（審議事項）年会費を3期連続未納者には複数回の入金依頼と自動退会になることを連絡してきたところである。次期第1回理事会までに入金が確認されない3期連続未納者は自動退会とすることが理事会内の賛成多数で承認された。

## 4) 広報（山瀧、山下、山本、荒木）

- ・主な報告内容
  - 産推研/メンバーシステム HP について
    - 産推研 HP は鈴木さんに委託している。
    - サーバをお名前.comの有償サーバで運用している。
    - 会員限定情報はメンバーシステム HP を利用している。
  - 産推研 ML の運用 について
    - 931人、1142件に配信している（2024年9月時点）。
    - 会員には最新情報の登録をお願いする案内を出した。エラーメールが減少した。
    - 配信の漏れ、遅れが発生している。
  - メルマガ発行
    - 年4回、地方会予定などを掲載している。
    - メンバーシステムからの不達が70件ある。
  - 産推研紹介動画作成
    - （※限定公開のため、このPDFファイルではURLを省略。2024年10月9日投稿の産推研 ML [SSK:007410]に記載。）
  - 評議員 Slack 作成
    - 運用中である。
- ・今後の検討内容として、産推研の認知向上、HPの運営、メルマガ等の媒体の活用を考えている。
  - 産業医科大学学生諸君に贈る歌の動画ファイルを産推研広報のYouTubeチャンネルに掲載

## 5) 研修教育（増田、楠本、樋上）

- ・OHAS 2024（7月15日開催）：増田が講師（の一人）を担当
- ・「皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル」解説講義（講師：宮内博幸先生（産業保健学部作業環境計測制御学教授））を2024年10月～11月に開催を計画中である。

## 6) 学術（喜多村、池上、久保）

- ・産業医科大学学会総会学会賞（産業保健分野）への推薦をとりまとめた。産推研として災害産業保健支援チーム（代表：立石 清一郎先生）を学会へ推薦し、同チームが産業医科大学学会学会賞を受賞された。

- ・業務内容と第 35 期の実績
  - 産業医学推進研究会の学術面からのサポート：0 件
  - 産業医学推進研究会が主体として実施する研究への支援
  - 会員向け調査の内容の確認：0 件
  - 産業医科大学と産業医学推進研究会の学術面での連携の窓口：0 件

#### 7) IT (清水、橋元、倉岡)

- ・(審議事項) 共有 Zoom Pro アカウントのライセンス費 (現在 2 ライセンス) に 46,000 円/年かかる。Zoom Pro アカウントの使用が年 20 回未満であり、開催毎に担当者が月極契約の方が安い (2,125 円/月)。今年の年間契約で終了とし、来年 1 月以降は各担当者が月極契約することが賛成多数で決定した。
- なお、産推研関連のミーティングを予定する前から契約している個人所有ライセンスについては、産推研での費用負担は行わない。

### 5. 地方会報告

#### 1) 関東 (駒井)

- ・関東地方会第 85 回研究会
  - 日程：2024 年 7 月 6 日 (土) 14:00~17:00
  - テーマ：能登半島地震にかかる産業保健支援
  - 講師：立石 清一郎先生 (産業医科大学産業生態科学研究所災害産業保健センター)
  - 会場：日本橋ライフサイエンスハブ 8F (ハイブリッド開催)
  - 40 名参加 (会場 18 名、オンライン 22 名)
- ・次回予定
  - 日程：2025 年 1 月下旬開催予定
- ・関東地方会会計報告があった。

#### 2) 東海 (高畑)

- ・東海地方会第 30 回研究会 2024 年 8 月 31 日 (土) 現地+オンライン開催 14:00~17:00
  - 台風 10 号接近のためオンライン開催に変更、32 名参加
  - <会員報告>大倉 暖氏 (三菱電機産業医、医 25 期卒)
  - <基調講演>飲酒運転防止を切り口に ASK がめざす 3 つの予防 (NPO 法人アスク会長 今成 知美氏)
  - 企業内でギャンブル依存症問題が起きたなら (ギャンブル依存症問題を考える会 代表 田中 紀子氏)
  - 特別講演講師と参加者の質疑応答 (刈谷病院アディクションセンター長 菅沼 直樹氏)
- ・東海地方会会計報告があった。

#### 3) 近畿 (深井：動画報告)

- ・近畿地方会研究会の開催はなし。
- ・第 36 回全国大会を準備中 (詳細は議事 6 番に記載)。

#### 4) 九州 (浅海)

- ・2024 年 7 月 13 日 九州地方会第 53 回研究会
  - “Solution Focused Approach ; 解決志向アプローチ 日本 SFA 理事 平田 奈々先生”
  - “産業保健の魅力・中谷先生を囲む会 産業医科大学 中谷 淳子先生”
  - 参加総数 38 名 (産業医 7 名、保健師 29 名、他 2 名)
- ・2024 年 10 月 12 日 九州地方会第 54 回研究会/第 42 回産業医科大学学会との共催
  - 特別講演 “臨床に活かした産業医の経験”
    - 演者 光岡 浩志先生 (医 15 期：九州鉄道記念病院・消化器内科)
    - 座長 浅海 洋先生
  - 共同企画・教育講演 “産業保健職が知っておくべき皮膚疾患の基礎知識”
    - 演者 澤田 雄宇先生 (医 23 期：産業医科大学皮膚科学・教授)
    - 座長 池上 和範先生
    - 長田 良雄先生 (産業医科大学 免疫学・寄生虫学)
- ・2025 年 1 月 25 日 第 55 回地方会研究会/産衛九州地方会 医部会・日本人間工学会との共催
  - 演者 榎原 毅先生 (産業医科大学 産業生態科学研究所 人間工学 教授)
  - 座長 倉岡 宏幸先生

### 6. 第 36 回全国大会開催準備状況 (深井：動画報告)

- 日時：2024 年 10 月 26 日 (土) (27 日：産推研ゴルフコンペ予定)
- 場所：大阪市中央公会堂 3 階 大阪府大阪市北区中之島 1 丁目 1-27
- 開催方法：現地開催 (+オンデマンド配信)
- テーマ：Borderless ～世代・職種を超えた繋がりを創る～
- 大会長 深井恭佑 (医 26)
- 事務局長 堤雄介 (医 27)、伊藤遼太郎 (医 33)、福田郁巳 (看 8)

## スケジュール

- 11:00 受付 @特別室
- 11:30 総会 @中集会堂
- 12:30 開会 @中集会堂
- 13:00 企画 @中集会堂
- 17:00 総括、閉会挨拶、記念撮影 @中集会堂
- 17:30 表彰式 @小集会堂
- 18:15 懇親会 @中集会堂

### 【第一部】

#### <第一セッション>

テーマ：他世代や他職種に自分の強み（特徴、取り組み）を知ってほしい～後輩を知るために～

演者：伊藤 遼太郎（医 33 期卒 株式会社クボタ）

福田 郁巳（看 8 期卒 産業医科大学）

矢野 ちひろ（環マネ 5 期卒 神奈川労働局）

#### <第二セッション>

テーマ：ベテラン産業医、保健師のこれまでとこれから

演者：森口 次郎（医 9 期卒 一般財団法人京都工場保健会）

宇都宮 千春（専 11 期卒 三菱ケミカル株式会社）

### 【第二部】パネルディスカッション

テーマ：他世代、他職種の交流～つながる・深める～

演者：酒井 咲紀（医 32 期卒 旭化成ホームズ株式会社）

黒木 和志郎（医 23 期卒 パナソニック健康保険組合）

真鍋 憲幸（医 15 期卒 三菱ケミカル株式会社）

岡本 美紅（看 22 期卒 住友電気工業株式会社）

橋元 仁美（看 8 期卒 株式会社電通総研）

今川 かおる（専 16 期卒 オムロンエクスパートリンク株式会社）

鶴原 一樹（環マネ 8 期卒 オムロンエクスパートリンク株式会社）

荒尾 弘樹（日揮触媒化成株式会社 産業医科大学非常勤講師）

#### (相談事項)

学生の参加費用補助にかかる資金の確保について

大会予算からも支出しているが、学生支援寄付を募っている。

## 7. 第 37 回全国大会開催予定

日時：2025 年 10 月 18 日（土）

場所：東京都台東区浅草 台東館

実行委員長：坂本 宜明（医 19）、清本 芳史（医 20）、楠本 真理（看 2）、西浦 千尋（医 21）

## 8. 医学部同窓会（西）、櫛風会（樋上）

- ・同窓会誌『赤煉瓦』に学長と同窓会幹部の座談会記事が 10 月中に掲載される予定。

## 9. 今後の日程

### 第 35 期

- ・全国大会・第 36 期総会：10 月 26 日（土）@大阪

### 第 36 期（計画中）

- ・第 1 回理事会（ハイブリッド形式） 2025 年 1 月 18 日（土）14:00～17:00
- ・第 36 期評議員会（リモート形式） 2025 年 4 月 12 日（土）17:00～19:00
- ・第 2 回理事会（ハイブリッド形式） 2025 年 5 月 24 日（土）14:00～17:00
- ・第 3 回理事会（ハイブリッド形式） 2025 年 9 月 27 日（土）14:00～17:00

以上